

大都市制度検討部会 の進め方について(案)

H22.8.4 市長会議資料

指定都市市長会が提案する「特別自治市(仮称)」

- ① **日本を牽引するエンジン**となるための選択肢
- ② 広域自治体・基礎自治体という**二層制の自治構造を廃し、広域自治体と同格**
- ③ 道府県の事務も含め、**地方の事務とされているもの全てを一元的に担う**ことを基本
- ④ 地域重視の考え方から、各都市の実状に応じ**住民自治・参加機能を充実させる仕組みを構築**
- ⑤ 地域特性や実情に応じ、**特別自治市(仮称)と広域自治体の関係、特別自治市(仮称)と周辺自治体の関係は多様な形に**
- ⑥ 地域主権改革の実現のため、国・地方間の税源配分の是正をはじめとする地方税財政制度の改革が必要であり、特別自治市(仮称)の創設にあたっては、その**役割に応じた、税財政制度を構築**

「新たな大都市制度の創設に関する指定都市の提案」【基本的な考え方】 P.4より

部会で検討すべき項目

「新たな大都市制度の創設に関する指定都市の提案」で示した項目のうち
今年度優先して検討する項目

① 「特別自治市(仮称)」が担うべき事務権限

地域主権推進部会で検討する、地域主権改革における事務権限の移譲と整合性を図る。

② 広域自治体, 他の基礎自治体との水平連携

③ 大都市に見合う税財政制度の構築

その他 地方行財政検討会議における検討項目などを必要に応じて追加

部会の進め方イメージ

地域主権推進部会と随時連絡調整

